

麻しん・風しん(MR)混合ワクチンの接種はなるべく早い段階で

麻しん、風しんの予防接種は、1歳から2歳までの間に1回目、年長児の1年間のうちに2回目を接種することで免疫がつきます。

麻しん(はしか)は感染力が強く、閉鎖空間では、免疫がなければほぼ100%感染します。

風しんは、妊婦が感染すると胎児や出生児に難聴や心臓病、精神遅滞などの影響が出るため、感染源とならないよう、ワクチン接種をすることも大切です。

※44歳から61歳の年代の男性には、風しん(はしか)の予防接種については、無料クーポン券による抗体検査・接種期間が延長されています。

問市保健センター

子宮頸がん予防ワクチンの対象者について

子宮頸がん予防(HPV)ワクチンの予防接種は、平成25年6月から勧奨を差し控えられていましたが、令和4年4月から勧奨が再開されています。

○**対象者**：小学6年生から高校1年生の学年にあたる女子

○**接種の標準年齢**：中学1年生の期間

○**接種回数**：3回(15歳未満で開始の場合は2回)

○**予診票**：接種標準年齢を超えている人には個別に郵送

※勧奨差し控えによる措置：令和7年3月末日までは、26歳(平成9年度生まれ)までの人は無料接種ができます。

接種希望の人は、母子健康手帳を持参し市保健センターまで。

問市保健センター

9月24日～30日は「結核予防週間」です

結核は、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。

結核の初期症状は風邪とよく似ています。

咳が出る、痰が出る、体がだるい、微熱が続くなどの症状が、2週間以上続くときは要注意です。

結核は適切に服薬治療を行えば治る病気です。また、早期発見は重症化を防ぐだけでなく、周囲への感染予防にもつながります。

▶ 2週間以上咳などが続く場合は、医療機関を受診しましょう！

▶ 必ず年に1回は胸部エックス線検査を受けましょう！

▶ 乳児のBCG予防接種は必ず受けましょう！

問県南保健所 地域保健課 (☎62-3289)

栄養教室 「Let's 腸活!からだの中から健康に」 を開催します

時 9月27日(水) 13時30分～15時

所 市保健センター

内 栄養講話、レシピ配布・試食

対 20歳以上の市民20人程度

締 9月22日(金)

申・問市保健センター

いきいき健康ポイント対象事業

5
ポイント

運動教室「体幹コア・ウォーキング教室」 を開催します ～姿勢・歩き方で若々しい体を取り戻そう～

時 10月3日(火)、10月18日(水) 9時30分～11時30分

所 市保健センター

内 運動講話、ウォーキング実践

講 長崎県立大学 飛奈 卓郎 先生

対 20歳以上の市民25人程度 ※両日参加可能な人

締 10月2日(月)

申・問市保健センター

いきいき健康ポイント対象事業

5
ポイント

